

府 食 219 号
令和 7 年 3 月 27 日

内閣総理大臣
石破 茂 殿

食品安全委員会
委員長 山本 茂貴

食品安全基本法第 11 条第 1 項第 1 号に規定する食品健康影響評価を行うことが
明らかに必要でないときについて（回答）

令和 7 年 3 月 18 日付け消食基第 203 号により当委員会に対し照会された、食品、添加物等の規格基準（昭和 34 年厚生省告示第 370 号）の改正については、健康増進法に規定する特別用途表示の許可等に関する内閣府令（平成 21 年内閣府令第 57 号）の改正（令和 6 年 12 月 10 日施行）により同府令別表第 3 に「総合栄養食品」が定められたことに伴う規定の適正化のための改正であり、食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 11 条第 1 項第 1 号の食品健康影響評価を行うことが明らかに必要でないときに該当すると認められる。